

様式第2号（第5条関係）

審議会等会議録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
司会(染谷課長)	<p>皆さん、こんにちは。定刻になりましたので、ただいまから、令和5年度第1回久喜市児童館運営委員会を開催させていただきます。本日の司会を務めさせていただきます子ども未来課の染谷でございます。よろしくお願いいたします。</p> <p>はじめに、4月1日付けで人事異動がございましたので、事務局の職員を紹介させていただきます。</p> <p>（事務局職員紹介）</p> <p>委員の皆様におかれましては、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして。本日の出席委員数について、ご報告申し上げます。</p> <p>委員12人中10人で、過半数に達しておりますので、本運営委員会は、久喜市児童館条例第14条第2項の規定により成立いたしますことをご報告いたします。</p> <p>また、この運営委員会の会議は、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例第3条の規定に基づき、公開ということで進めさせていただきます。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、島田会長よりご挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。</p>
議長 島田会長	<p>（会長 挨拶）</p>
司会(染谷課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、尾崎部長よりご挨拶を申し上げます。</p>
尾崎部長	<p>（部長 挨拶）</p>
司会(染谷課長)	<p>ありがとうございました。</p> <p>また、この会議の内容につきましては、事務局におきまして会議録を作成する関係上、録音させていただきますので、ご了解をいただきたいと存じます。</p> <p>（全員了承）</p>
司会(染谷課長)	<p>ありがとうございます。</p> <p>続きまして、本日の資料等の確認をさせていただきます。</p> <p>事前に郵送させていただきました資料は令和5年度第1回久喜市児童館運営委員会資料で、資料1から資料6までございます。</p>

<p>司会(染谷課長)</p>	<p>それから、本日お配りしました資料は、令和5年度第1回久喜市児童館運営委員会次第、久喜市児童館運営委員会委員名簿、令和5年度児童センター要覧、鷺宮児童館要覧でございます。</p> <p>不足の資料はございませんでしょうか。ある場合は、お申し出いただきたいと存じます。</p>
<p>議長 島田会長</p>	<p>それでは、本日の会議に入りたいと存じます。</p> <p>久喜市児童館条例第14条第1項の規定により「委員会は、会長が招集し、その議長となる。」とありますので、島田会長に議事を進めていただきたいと存じます。よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、皆様のご協力をお願い申し上げまして、議長を務めさせていただきます。</p> <p>議事に入る前に、本日の会議録の署名委員を指名させていただきます。慣例により名簿順で、白石二三恵委員と中村眞子委員ということで、お願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>( 異議なしの声あり )</p> <p>それでは、議事の方に入りたいと思います。</p> <p>報告第1号 『令和4年度児童館、「久喜市立児童センター」、「久喜市立鷺宮児童館」の事業報告について』を議題といたします。</p> <p>事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局(佐藤)</p>	<p>それでは、令和4年度児童館、「久喜市立児童センター」及び、「久喜市立鷺宮児童館」の事業報告についてご説明申し上げます。</p> <p>私からは、久喜市立児童センターについてご説明申し上げます。着座にて失礼いたします。</p> <p>こちらの令和5年第1回久喜市児童館運営委員会説明資料をご用意ください。</p> <p>資料1の「令和4年度 久喜市立児童センター事業報告」をご覧ください。</p> <p>これは、令和4年度の年間事業を、月別にまとめたものでございます。日付、事業名、対象、参加人数の順に一覧にしてございます。年間142回予定しておりましたが、事業の中止に伴い、実施回数は139回、延べ人数は1,944人でございます。詳細は資料をご覧ください。説明については、省略させていただきます。</p>

事務局(佐藤)	<p>次に資料2の「令和4年度久喜市立児童センター事業別参加状況」についてご説明申し上げます。</p> <p>幼児対象事業でございますが、育児教室につきましては、0歳児、1歳児の保護者を対象に、育児に関する不安や心配を軽減し、保護者同士の交流を図ることを目的に中央保健センターの保健師さん、保育課の栄養士さん、ボランティアの皆さんのご協力により8回実施いたしました。</p> <p>幼児教室につきましては、2歳児、3歳児を対象に、友達と遊ぶ楽しさを知り、集団に慣れること、保護者同士の交流を図ることを目的に、リズム遊びや運動遊び、製作などを8回実施いたしました。そのほかには、とんではねてワン・ツー・スリー、お話し会、うたとお話しタイム、出前教室等を実施し、合計56回、956人の参加をいただきました。</p> <p>続きまして、子育て支援事業でございますが、ママのおしゃべりサロンでは、保護者同士の子育ての不安や悩み、喜びを気軽に話したり、育児の情報交換をするなど8回実施いたしました。お父さんといっしょでは、普段一緒に遊ぶ時間が少ないお父さんと遊ぼうという目的で、サーキット遊び、運動遊び、たこ作りと計3回行い、楽しい時間を過ごすことができました。合わせて実施11回、117人の参加をいただきました。</p> <p>次に創作・学習事業でございますが、壁面製作を5回実施いたしました。小学生を対象にこいのぼり、Tシャツ、雪だるま等を作り、階段の壁に貼って季節感のある壁面ができました。また、おりがみは5回実施、そのほかには、手作りはがき、陶芸、久喜工業高等学校の先生の指導による液体窒素の化学実験、工作、電気教室、料理教室としてアイシングクッキー作り、なぞなぞ手品大会、久喜高等学校競技かるた部の皆さんに協力をいただいた百人一首講座を実施、冬にはクリスマスリース作り、手打ちうどん作り体験を行い、延べ281人の参加をいただきました。</p> <p>ふれあい遊びでは、みんなで遊ぼうで、オセロ返し、サイコロ1出し、昔の遊び、ボーリング、ゲーム大会を実施し、70人の参加がございました。</p> <p>次に体育事業でございますが、小学生を対象にした卓球、バドミントン、ドッジボール、大縄跳びを実施し、22人の参加をいただきました。</p> <p>安全教育では、消防署の指導をいただいて避難訓練を2回、久喜警察署の協力をいただいて交通安全教室を1回実施し、22人</p>
---------	---

事務局(佐藤)	<p>の参加がございました。</p> <p>季節の伝統行事として、七夕飾りつけ、ハロウィンで遊ぼう、クリスマス会、書初め会、豆まき、ひなまつり会を実施し、101人の参加をいただきました。</p> <p>館外活動といたしまして、幼児の館外活動、ミニSL乗車体験を鷺宮児童館との共同事業として実施し、児童センターでは38人の参加をいただきました。さつまいも掘りについては、4年度は不作のため中止となりました。</p> <p>鑑賞事業では、映画会、人形劇を6回実施し、77人の参加をいただきました。</p> <p>ボランティア育成事業といたしまして、スノーマン活動は21回で、77人の参加がございました。世代間交流事業として計画していた偕楽荘訪問は感染症拡大防止のため中止となりました。</p> <p>児童センターまつりは、感染症予防対策をしっかりと行い、予約制としたうえで5月5日に行い、183人の参加がございました。輪ゴム鉄砲作り、工作、ヨーヨーつり、ミニ動物園等を楽しみました。児童センターまつりの運営に際しましては久喜市立児童センターボランティア「なかよし会」、久喜市青少年団体連絡協議会、民生児童委員、久喜高等学校JRC部等ボランティアの皆様にも多大なご協力をいただきました。</p> <p>通年事業といたしまして、卓球は述べ2,378人、バドミントンは述べ2,418人、ちびっこ体操は、ほぼ毎日実施し、2,523人の利用がございました。</p> <p>続きまして、資料3をご覧ください。 「令和4年度児童センター利用状況」について月別にまとめたものでございます。4月から順に3月までの利用者数を種別ごとに表にしております。年間では、幼児4,027人、小学生3,239人、中高生世代891人、保護者等4,211人、ボランティア活動数359人、総入館者数12,727人で昨年より762人の増となっております。</p> <p>児童センターでは、これからも安心安全に配慮し、引き続きボランティアの皆様のご協力をいただきながら、より良い事業が実施できるよう取り組んで参りたいと思います。</p> <p>以上をもちまして、令和4年度児童館（久喜市立児童センター・久喜市立鷺宮児童館）事業報告（久喜市立児童センター</p>
---------	---

事務局(佐藤)	分) についてご説明を終了いたします。
事務局(塚田)	<p>続きまして、報告第1号の鷺宮児童館分について、ご説明申し上げます。</p> <p>着座にて失礼いたします。</p> <p>それでは、資料4「令和4年度 久喜市立鷺宮児童館事業報告」をご覧ください。</p> <p>これは、令和4年度の年間事業を、実施日ごとに対象者・参加人数をまとめたものでございます。年間で110回、延参加人数2,605人でございます。詳細は資料をご覧ください。</p> <p>以上が「令和4年度 久喜市立鷺宮児童館事業報告」でございます。</p> <p>続きまして、資料5「令和4年度 久喜市立鷺宮児童館 事業別参加状況」についてご説明申し上げます。それでは、事業名に沿って進めさせていただきます。</p> <p>幼児クラブは、定員20人。1歳～3歳までの幼児・保護者を対象に年5回。集団遊びを通して、同年代の子ども・保護者が交流する機会を提供します。延参加人数は109人。リズム遊び、ごっこ遊び、製作等を行いました。子どもや、母親同士の友達作りの場にもなりました。</p> <p>プチランドは、幼児・保護者を対象に年12回。体を動かしたり、製作をしながら親と子のふれあいを楽しみます。延参加人数は247人。児童館では、プチ夏まつりごっこ、手形アート、万華鏡作り等を行いました。移動児童館として鷺宮東コミュニティセンターで、ミニ運動会やお父さんもいっしょ、人形劇等を5回を行いました。</p> <p>わくわくランドは、幼児・保護者を対象に年4回。四季折々の製作を親子で楽しみます。延参加人数は、90人。移動児童館として鷺宮東コミュニティセンターにおいて、カラーソルト作り、ハロウィン製作、お正月グッズ作り、節分製作を行い、子どもたちは自ら手作りした作品を喜んで持ち帰りました。</p> <p>子育て広場は、幼児対象事業かつ鷺宮東コミュニティセンターで移動児童館をした際に年8回。延参加人数は143人。お気に入りの玩具で遊びながら、親子交流を楽しみました。</p> <p>チャレンジランドは、小学生を対象に年9回。延参加人数は、128人。季節の折り紙・木工作・電気教室で炭電池作り・英語で遊ぼう等を行いました。講師は、それぞれの分野で豊富な経験を有しているボランティアさんにご協力をいただきました。</p> <p>鑑賞事業は、どなたでも参加できる映画会を10回、ミニコンサートを3回行いました。延参加人数は、258人。映画会で</p>

事務局(塚田)	<p>は、ボランティアさんのご協力をいただき、「10ぴきのかえる」、「サンタさんは大いそがし」等を上映しました。ミニコンサートでは、吹奏楽やピアノ、ヴァイオリンの生演奏を聴きました。</p> <p>季節の製作は、来館者が、年齢問わず誰でもできる製作を年5回。延参加人数は183人。こいのぼり製作、七夕製作、文字が消えるルーペ作り、児童館まつりのポスター製作、松ぼっくりでクリスマスツリー作りを行いました。</p> <p>壁面製作は、どなたでも参加できる季節の壁面製作として年4回。延参加人数は、133人。ひまわりやピクニックしている子どもたち、冬の妖精、蝶々を製作し出来上がった作品は、児童館の壁面に飾りました。</p> <p>安全教育は、幼児・保護者・小・中学生を対象に、年4回計画していましたが、実施したのは3回で、延参加人数は35人。地震から火災の避難訓練、洪水時における水防訓練を行いました。避難訓練では、水消火器を使った消火訓練、水防訓練では、避難場所である上内小学校まで歩いて避難をしました。防犯指導は、諸般の事情により、中止となりました。</p> <p>館外事業は、幼児・保護者・小学生を対象に年3回計画していましたが、実施したのは2回で、延参加人数は、46人。児童センターとの合同事業として、6月に幼児の館外活動、10月にミニSL乗車体験を行いました。さつまいも掘りは、不作のため中止となりました。</p> <p>ミニお話タイムは、幼児・保護者を対象に、年11回。延参加人数は、120人。大型絵本・ペープサート・紙芝居などで、お話や手遊びを楽しみました。</p> <p>のびのびタイムは、幼児・保護者を対象に、年11回。延参加人数は、92人。ミニお話タイムの後に、身体測定、年齢や季節に合った絵本の紹介を行いました。</p> <p>ふれあい事業遊ぼうデーは、幼児・保護者・小中学生を対象に年13回。伝承遊びを中心として子どもたちの健全な心身の健康を推進します。延参加人数は936人。遊ぼうデーは、伝承遊び・手作り遊具等で楽しく遊びました。伝承遊びでは、ボランティアさんのご協力をいただきました。ゲーム大会は、ビンゴゲームを行いました。また、児童館まつりを11月の最終日曜日に行いました。参加人数は、205人。チャレンジスリー、ヨーヨーつり、ワニワニパニック、工作等を楽しみました。児童館まつりの運営に際しましては、上内地区コミュニティ協議会、民生・児童委員、鷺宮小学校、鷺宮高校JRC部等のボランティアの皆様にご協力をいただきました。特に鷺宮小6年生の児童は準備の手伝いや、開会式の司会、各コーナーの受付などを積極的に行い、小さい子どもたちや下級生のお手本となるような活躍をしてくれました。</p>
---------	---

事務局(塚田)	<p>お話会は、幼児・保護者を対象に年11回計画し、実施は10回で、延参加人数は、85人。ボランティアグループ「よむよむ」によるお話会を行いました。</p> <p>以上が「令和4年度 久喜市立鷺宮児童館 事業別参加状況」でございます。</p> <p>次に、「令和4年度鷺宮児童館利用状況」につきまして、ご説明させていただきます。</p> <p>資料6をご覧ください。</p> <p>令和4年度鷺宮児童館の利用状況について、月別にまとめたものでございます。4月から順に3月までの利用者数を種別ごとに表にしています。一番左側の列が月を表しています。3月の下の行が令和4年度の年間合計です。その下に、令和3年度分の年間合計を載せてございます。</p> <p>令和4年度の年間利用者数は、開館日数293日で、総入館者数8,529人でございます。入館者の内訳としましては、幼児2,555人、小学生2,431人、中高生世代878人、保護者等2,494人、ボランティア171人でございます。前年度の令和3年度と比較しますと、総入館者数は177人の増加、1日平均では、0.7人の増となりました。</p> <p>児童館では、できる限り多くの方に来館していただくために事業内容の見直しや環境整備、地域へのPR活動等にも力を入れてまいりました。引き続き来館者の安全・安心に配慮して楽しく遊べる児童館を目指していきたいと思っております。</p> <p>以上をもちまして、「令和4年度児童館（久喜市立児童センター・久喜市立鷺宮児童館）事業報告」の鷺宮児童館分の説明とさせていただきます。</p>
議長 島田会長	<p>ただ今、事務局から令和4年度児童館、「久喜市立児童センター」及び「久喜市立鷺宮児童館」の事業報告について、説明がございましたが、何かご質問等がございますか。ご質問のある方は挙手をお願いいたします。</p>
議長 島田会長	<p>(西山委員 挙手)</p> <p>西山委員、よろしく申し上げます。</p>
西山委員	<p>まず、久喜市立児童センターの方にお伺いします。</p> <p>スノーマンの活動状況の内容を教えてくださいと思っております。</p> <p>それから、避難訓練の内容、それで、避難訓練の参加者というのは当日あらかじめこの人に来てほしいと思ってやるのか、突</p>

<p>西山委員</p> <p>議長 島田会長</p>	<p>然、来た方を誘って避難訓練をしているのかお聞きしたい。それから楽しそうな昔遊びとありましたけれども、その内容を教えていただきたい。鷺宮の方には避難訓練についてお聞きしたい。同じ内容で。それから、伝承遊びはとても楽しそうなので、どういう内容だったのか教えていただきたいと思います。</p> <p>それでは、事務局からよろしく申し上げます。</p>
<p>事務局(佐藤)</p>	<p>スノーマン活動は、地域の小学3年生から6年生を対象にしているボランティア団体です、いちばん大きな活動といたしましては、児童センターまつりの司会を毎年お願いしております。それと、看板作りもお願いしています。その他にも、ゴミゼロ運動として児童センター周辺のごみを拾う活動や、秋には児童センターのプランターにチューリップ等の花を植えてもらったりしています。また、4年度は中止になってしまったのですが、偕楽荘の方との交流を行っています。冬には小学生のクリスマス会を児童センターの方で企画していきまして、そちらの司会と出し物をお願いしています。4年度はハンドベルを子どもたちで3曲ほど練習して、小学生たちに披露するといった活動をしています。</p> <p>昔の遊びについては、ボランティア団体のなかよし会の方にご協力いただいて、こままわしや折り紙、福笑い、めんこ、おはじき等の遊びを企画していました。</p>
<p>事務局(大越)</p>	<p>すみません、順番前後しますが、避難訓練の方ですが、前半は消防署の方に消防車と一緒に来ていただきまして、火災のときの避難の仕方を訓練しています。後半は水防訓練を実施しています。特にお子さんは消防車が好きなので、事前にチラシを作成しまして消防車が来るというのを周知しつつ避難訓練を行いますという形で募集というか周知をしていました。実際には予約制ではないので、当日来ている方に避難訓練に参加していただいたうえで、消防車と写真を撮るなどのイベント的な部分も含めて、毎年行っております。水防訓練に関しましては、実際には移動まではしませんでした、児童センターの入口まで出るような形の避難誘導を行いました。</p>
<p>事務局(河野)</p>	<p>鷺宮児童館では、避難訓練は3回実施しておりまして、4月、10月、11月の3回実施しております。4月に実施いたしました避難訓練については、プチランドの事業の周知とともに、避難訓練を実施すると、あらかじめ参加者の皆さんにお伝えしていました。また、10月にありました2回目の避難訓練につきましては、こちらは遊ぼうデーという土曜日に行われる事業に併せて行いました。こちらは不特定で多くの方がみえる事業ですので、事前に周知ということではなく、来ている方に参加していただいた</p>



事務局(河野)	<p>ということでございます。11月には道路が冠水した場合を想定し訓練を実施しました。こちらにつきましては、鷺宮児童館まわりのボランティアの事前準備に来てくれていた鷺宮小学校の6年生の児童やその他館内にいた方にご参加いただきました。内容は道路が冠水した場合を想定し、安全に横断歩道を渡り、上内小学校まで避難をするというものでございます。避難訓練につきましては以上です。</p> <p>伝承遊びについてでございますけれども、こちらの内容は、けん玉、お手玉、紙ずもう、あやとりの以上4種類を行っております。</p>
議長 島田会長	<p>ありがとうございました。 ほかにありますでしょうか。</p> <p>(中村委員 挙手)</p> <p>それでは、中村委員お願いします。</p>
中村委員	<p>避難訓練の回数について、3回とか2回というのが適切なのかどうか。東京の方だと2か月に1回は避難訓練をしようということでやっていますが、回数的に問題がないか、館として、児童センター、鷺宮児童館として問題がないか伺います。</p>
議長 島田会長	<p>事務局の方はいかがでしょうか。</p>
事務局(大越)	<p>館として、最低年2回は避難訓練を実施するよという規定がありますので、ここは満たしています。ですが今、国の方から安全計画をつくるよとお話がありまして、こちらの指針を見ますと、やはり1か月に1回は実施した方がいいという話がでておりますので、これから検討させていただきたいと思っております。</p>
議長 島田会長	<p>ありがとうございました。ほかにございますか。</p> <p>(鈴木委員 挙手)</p> <p>それでは、鈴木委員お願いします。</p>
鈴木委員	<p>これだけいろいろな行事、事業を行っていて職員の方は大変だなあと思っています。ほとんどひと月、目まぐるしい事業があるので、どの準備も子どもたちのためにこれだけご尽力されていて、本当にありがたいなと思っています。それとこちらの資料を見ま</p>

鈴木委員	<p>すと参加人数が非常に多いですね。それで参加される方はだいたい決まっていますか。結構人数が多いので、この方は毎回参加するってことはよくありますよね。だいたいそういう同じような方は必ず参加するという形ですかね。それともうひとつ、子どもたちが安心して遊べる場としてやっぱり、小中学生の利用が多いと思うのですが、学校から帰って自宅に帰ってから遊びに来るのか、学校からかばんをもって直接来るのか、そういう子どもたちもいると思うのですが、そのあたりはいかがでしょうか。</p>
議長 島田会長	<p>事務局からお願いします。</p>
事務局(河野)	<p>参加人数については、先ほど説明させていただきました人数でございますが、実際コロナ前はもっと多くの方が参加と言いますか、来館してくれていました。鷺宮児童館の平成30年度の4月から7月の平均ですと1600人くらいで、現在ですと700人から800人といったところで、まだまだコロナ前までは戻ってはいないといった状況です。</p> <p>参加者の顔ぶれですが、やはり6年生が多くて、その6年生が卒業してしまうと、次の6年生がまた新しい友達をさそって来るといったような傾向があります。鷺宮児童館につきましては、やはり鷺宮地区の近くの学校の子どもたちが非常に多くて、久喜地区では本町小学校あたりまでで、その他の学校の子どもたちは、あまり見ないかなと思います。</p> <p>もう一つの質問の方ですが、いったん家に帰ってから児童館に遊びに来るようにと指導しています。例外的に家の鍵を持たずに学校へ行ってしまい、家に入れないので保護者が戻るまで児童館にいてもらったといった事例はありましたが、いったん家に帰ってから遊びに来るといったルールは徹底できていると思います。</p>
事務局(大越)	<p>児童センターからも一言申し上げます。メンバーの話ですが、幼児教室や育児教室に関しましては、事前申込制で同じメンバーで交流を深めていただくという意味があって同じ方が来ていますが、あとはやはり、近くの小学生が来るという意味での常連さんがいますので、そういったお子さんが多い部分もありますけれども、比較的いろいろな方に参加していただいているかなとは思っています。</p>
議長 島田会長	<p>ありがとうございました。 ほかにいかがでしょうか。</p> <p>(中村委員 挙手)</p> <p>それでは中村委員、お願いします。</p>

<p>中村委員</p>	<p>中村です。人数のお話は出たのですが、何かちょっと言葉がおかしいのですが、常連さん的なお子さんたちっていうのは何名、全体の何パーセントくらいいるのでしょうか。楽しくてたぶん、それはすごくいいことだなとは思いますが、児童センター、鷺宮児童館のなかで、もう毎日来て楽しく遊んでいるよといった、そういう話があったらしていただきたいなと思います。</p>
<p>議長 島田会長</p>	<p>それでは事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局(大越)</p>	<p>児童センターでございます。さすがに毎日ということではありませんが、こちらの職員が名前を覚えている子どもは結構何十人単位にいるかと思うので、また、例えば中学生になるとなかなか来なくなってしまうのですが、それでも思い出したように来てくれる子もいます。私たちも状況を分かっているお子さんが何パーセントかと数字で言うのはなかなか難しいのですが、こちらで把握しているお子さんは結構いますね。一日の平均の人数をみると、10人前後のような感じになっているので、多分同じメンバーで楽しく遊びに来ていて、卓球をしたりバドミントンをしたりと楽しんでいるのかなというように感じています。</p>
<p>事務局(河野)</p>	<p>鷺宮児童館でも同じような顔ぶれの子どもたちが多いですが、新しく友達をさそってくるということもよくあります。正確なデータをとっている訳ではありませんが、私たち職員の感覚としましては、半分近くは毎日のように来ているお子さんがいるのかなと思います。</p>
<p>議長 島田会長</p>	<p>はいありがとうございます。ほかにございますでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>いろいろお聞きすることはでてまいりましたが、報告第1号『令和4年度児童館「久喜市立児童センター」、「久喜市立鷺宮児童館」事業報告について』は、原案どおり承認することよろしいでしょうか。</p> <p>(全員拍手)</p> <p>はい。大勢の方に拍手をいただきました。 報告第1号『令和4年度児童館「久喜市立児童センター」、「久喜市立鷺宮児童館」事業報告について』は、原案どおり決定いたしました。 ありがとうございました。</p>

<p>議長 島田会長</p>	<p>つづきましてその他でございますが、事務局から何かございますか。</p> <p>それでは、児童センターから今年の児童センターまつりについて報告をいただきたいと思えます。</p> <p>よろしく申し上げます。</p>
<p>事務局(大越)</p>	<p>それでは児童センターの方から、今年の児童センターまつりについて簡単にご報告させていただきます。令和5年5月5日と5の並んだ日に実施しました。もちろん感染症対策の方は行わせていただきましたが、今回は特に人数や予約等の制限もなく一般的に皆さんがふらっと遊びに来ていただけるような形で児童センターまつりを行わせていただきました。入館者の総数としては286名ということで、内訳は子どもが155人、大人が131人と、昨年より100人ほど多い形で来ていただくことができました。またイベントの方も、例年入れ替えがあるのですが、人気のミニ動物園を今年も行わせていただきまして、こちらの方に150人近く来ていただけました。</p> <p>また、普段おもちゃの病院をやっていたボランティアさんの方からお話がありまして、とても大がかりな鉄道模型を展示させていただきまして、こちらもとても人気で、ほぼすべての来館者に見ていただく形で行うことができました。</p> <p>また、先ほどもお話がありましたけれども、ボランティアの皆さんには本当にたくさんお手伝いをいただきました。ここしばらくは久喜高校のJRCの方にも来ていただきまして、良きお姉さんとしてお子さんたちと関わっていただいたり、準備、当日含め皆さん暑い中、本当に大変だったんですけども、ボランティアの方もご参加いただいた方も、特にけがなどもなく無事に終わることができました。また来年以降も同様に実施できたらなというところでございます。</p> <p>簡単ではありますが、ご報告とさせていただきます。</p>
<p>議長 島田会長</p>	<p>ただ今、事務局から報告がありました件について、何かご質問のある方はいらっしゃいますでしょうか。</p> <p>(吉橋委員 挙手)</p> <p>それでは吉橋委員、よろしく申し上げます。</p>
<p>吉橋委員</p>	<p>コロナが5類になり、国の方でもマスクは自由だとなりましたが、コロナ以前のように児童センター・児童館は計画を立てていると思うのですが、児童センターの場合は、コロナ前は、キャンプをやっていたんですね。7月終わり頃ですかね。いつも。そのキャンプのようなことが頭の中にあるのかお聞きしたいと思いま</p>

<p>議長 島田会長</p>	<p>す。</p> <p>事務局よろしくお願ひします。</p>
<p>事務局(大越)</p>	<p>コロナ前にはキャンプを例年行っていたということですが、コロナがあったところで少しお休みしている状況ですが、時代としてなかなか大人数のお子さんを管理、面倒をみるというのが難しく、事故があったニュースもありまして、そのあたりも含めて、今後どうするかを検討しているところでございます。ほかにもいろいろな事業を入れさせていただいているということもありますので、そこも含めて、やります、やりませんというのを決めかねている部分ではございます。いろいろほかの事例ですとかを聞きながら、決めさせていただきたいと思っております。</p>
<p>議長 島田会長</p>	<p>ありがとうございました。 ほかに何かございますでしょうか。</p> <p>(異議なしの声あり)</p> <p>特にないようですので、これで本日の議題は、すべて終了いたしました。</p> <p>以上をもちまして、議長の職を解かせていただきます。 ご協力、ありがとうございました。</p>
<p>司会(染谷課長)</p>	<p>ありがとうございました。 それでは、閉会にあたりまして、吉橋副会長に閉会のご挨拶を、いただきたいと存じます。 よろしくお願ひします。</p>
<p>吉橋</p>	<p>( 副会長 挨拶 )</p>
<p>司会(染谷課長)</p>	<p>ありがとうございました。 これをもちまして、令和5年度第1回久喜市児童館運営委員会を閉会させていただきます。 委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議をいただきまして、ありがとうございました。</p>

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するため、ここに署名する。

令和5年8月4日

委 員 白 石 二三恵

委 員 中 村 眞 子